

科目名

No.	到達目標	評価基準				
		S (極めて高い水準で達成している)	A (高い水準で達成している)	B (標準的な水準で達成している)	C 様々な材料の特徴や用具の取り扱いの方法を理解できる。	D (未達成である) 1つでもあてはまれば不合格
1	様々な材料の特徴や用具の取り扱いの方法を理解できる。(C-2)	様々な材料の特徴や用具の取り扱いの方法を多数挙げられる。	様々な材料の特徴や用具の取り扱いの方法を複数挙げられる。	様々な材料の特徴や用具の取り扱いの方法をあげられる。	様々な材料の特徴や用具の取り扱いの方法を最低限あげられる。	様々な材料の特徴や用具の取り扱いの方法をあげられない。
2	課題作品の制作を通して、造形活動における過程の重要性を理解できる。(C-2)	課題作品の制作を通して、造形活動における過程の重要性を多数挙げられる。	課題作品の制作を通して、造形活動における過程の重要性を複数挙げられる。	課題作品の制作を通して、造形活動における過程の重要性をあげられる。	課題作品の制作を通して、造形活動における過程の重要性を最低限あげられる。	課題作品の制作を通して、造形活動における過程の重要性をあげられない。
3	作品評価と鑑賞の方法を理解し実践することができる。(C-2)	作品評価と鑑賞の方法を十分理解し確実に実践することができる。	作品評価と鑑賞の方法を理解し実践することができる。	作品評価と鑑賞の方法を理解し実践することがある程度できる。	作品評価と鑑賞の方法をある程度理解しているが実践することができない。	作品評価と鑑賞の方法を理解し実践することができない。

評価方法			
意見交換内 容10%	作品（カー ド） 40%	作品（おも ちゃ） 40%	指導案10%
○	○	○	○
○	○	○	
○			○